

取扱説明書

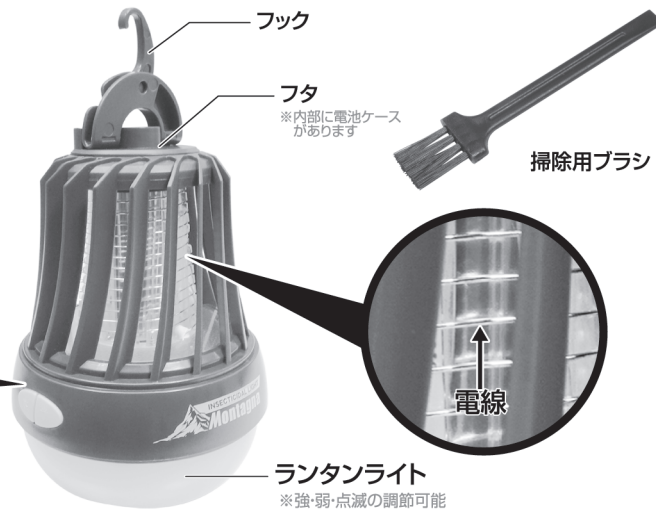
HAC2710



OUTDOOR 《アウトドア殺虫ライト》 INSECTICIDAL LIGHT

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品をより安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。またお読みいただいた後も大切に保管してください。

製品詳細



【製品仕様】

サイズ	約Φ9.5×H13.5cm(フック収納時) 約Φ9.5×H17cm(フック展開時)
重量	約150g
材質	PP・アルミ・ABS
電源	単4電池×3本使用(別売)
連続点灯時間(各モード) ※使用状況により異なる	
弱点灯:約8時間	強点灯:約6時間
殺虫モード:約10時間	点滅:約12時間
明るさ	強点灯:約74lm 弱点灯:約38.5lm

警告

電線には絶対に触れないでください。
感電・ケガの原因になります。

注意

- 電源をOFFにした直後や、電池を抜いた直後も数分間電線内に電気が残る可能性があるため、破損・廃棄の際などはお気をつけください。
- 電池ボックスを正しい方向に必ず入れてください。逆さに入れた場合、電池ボックスが取り出せず、使用ができなくなる場合があります。

警告

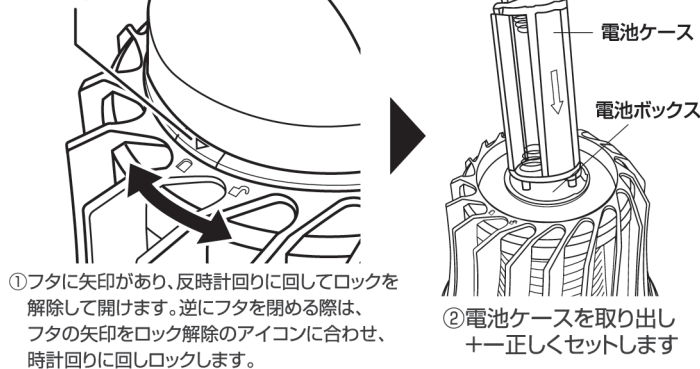
●電流が流れていますので、内部ライト周辺の電線には絶対に触れないでください。感電・ケガの原因になります。小さなお子様が側にいる場合は特にご注意ください。

- 設置する場合は、小さなお子様の手の届かない場所に設置してください。
- ライト周りにある電線に異物が触れ続けられないように気をつけてください。
- 電源をオフにした後も電撃格子間には高電圧が帯電しています。お手入れ前に、必ず「電撃格子の帯電除去方法」を参考にして、帯電除去を実施してください。(感電のおそれがあります。)電撃格子の帯電除去時には必ず持ち手(グリップ)と先端(金属部)が絶縁された絶縁ドライバーを使用してください。(持ち手が一体になった金属製ドライバーを使用すると感電する危険があります。)

電池の入れ方

●電池を入れる際にきつと感じた場合は、無理にはめないでください。(一部の電池は、性能向上につき国際規格内での外形寸法の変更がなされている結果、電池ケース寸法との兼ね合いで電池が入りにくい・取り出しにくい・電池の極が金具端子に届かないなどの状態が発生する為)●古い電池と新しい電池、色々な種類の電池を混ぜて使わないでください。●ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れてください。●+、-を正しくセットしてください。●万一、電池から漏れた液が目に入った時はすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。●長期間使用しない場合は電池を外してください。●電池容量が少なくなると、明かりが弱い・点灯しないなどの症状が出る場合があります。このような場合、新しい電池に交換してください。

フタの矢印



商品取り扱いに関する注意事項

●本製品は防水仕様ではありません。雨の日の使用は避け、水に浸けたり、洗めたりしないでください。●製品の品質には万全を期しておりますが、製造工程上やむなく汚れ・バリ・キズが多少残ってしまう場合があります。●本製品に変形や破損があった場合は使用しないでください。●落とす・投げる・振り回すなど、乱暴な扱いをしないでください。落下や衝撃は故障の原因になります。●製品の特性上、光の色や明るさにバラつきがある場合がありますのでご了承ください。●本製品の加熱・分解・充電・改造・水中や火の中で使用しないでください。●車中など高温となる場所に放置しないでください。●使用中に異常が見られた場合はただちに使用を中止してください。●本体が熱くなる場合がありますが、異常ではありません。ただし、触れない程の異常発熱を帯びた場合はただちに使用を中止してください。●連続点灯時間はあくまでも目安です。使用する電池の種類や使用状況によって異なります。●本体が汚れた場合は、柔らかい布などで乾拭きし拭き取ってください。●漂白剤やシンナー・ベンジン等の化学薬品を使用しないでください。変色や色落ちの原因となります。●長期間使用しない場合は電池を抜き取って、高温・多湿な場所を避けて小さなお子様の手の届かないところに保管してください。●廃棄の際は各地方自治体(市町村)の指示に従ってください。

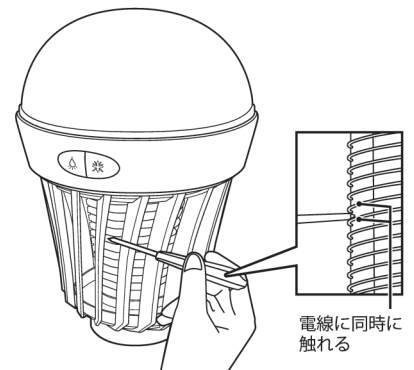
殺虫ライトのお手入れ方法

- ①必ず本体の電源を切り、電池を抜いた状態にしてください。
- ②電撃格子の帯電を除去します。
(下記の「電撃格子の帯電除去方法」をご参照ください。)
- ③付属の掃除用ブラシで虫の死骸を取り除いてください。
(虫が付着しますと殺虫ライトの性能が低下する恐れがあります。)
※掃除用ブラシ以外では掃除を行わないでください。
(電撃格子の変形や感電する場合があります。)

電撃格子の帯電除去方法

電源をOFFにし、電池を抜いた状態かどうかを確認してください。

- ①絶縁ドライバーを使用し、電撃格子任意の2線間を同時に触れて、ショートさせます。(電撃格子をショートさせないと帯電除去の効果がありません)
- ②パチパチッと電気火花を出させ、電撃格子の帯電を除去してください。(電源オフの状態でも長時間使用していない場合は、空気放電され電気火花が生じない場合があります。)



お問い合わせ先

株式会社ハック

〒578-0984 東大阪市菱江5-9-10

☎0120-976-089

【お問い合わせ】月～金(土日除く)9:30～17:00